

令和7年度新任職員を迎えて

4月2日、今年度新たに赤十字施設へ配属された医師、看護師等のコメディカル、事務職員など188名を対象に、新任職員研修を実施しました。研修では、前半で赤十字の歴史や組織、事業内容について理解を深め、後半は外部講師による社会人としてのマナーと心構えを学びました。

研修後のアンケートでは『赤十字の歴史を知ること、患者さんへの思いやりの気持ち、寄り添いの気持ちをもっとこうと思えました』『新人だから教えてもらうのは当たり前という考えではなく、教えてあげたいと思ってもらえるように自分も努力しなければいけないと改めて感じました』といった声が多く寄せられ、講師からも『皆さん、真摯に向き合っておられました』との感想をいただきました。



新規採用事務職員の声 日本赤十字社兵庫県支部管内において、今年度188名の新規採用職員が入社し、各施設へ配属されました。ここでは10名の事務職員を紹介させていただきます。



兵庫県支部
豊田 悠貴

出身は兵庫県神戸市で、この生まれ育った兵庫県で赤十字活動に貢献できることを非常に嬉しく感じております。幼いころから、人を笑顔にすることが好きだったため、苦しんでいる人を救いたいという赤十字の使命に感銘を受けました。これからは、同じ思いを持つ同志とともに、日本赤十字社の一員として頑張りたいです。



兵庫県支部
近藤 諒汰朗

仙台生まれ仙台育ちですが、就職を機に兵庫県に参りました。学生時代は青年赤十字奉仕団や学生献血推進実行委員会ボランティアを行っており、人の役に立つ嬉しさややりがいを学びました。総務課配属ということで、様々な業務に携わらせていただきます。日本赤十字社の一員という自覚を持ち、日々精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



多可赤十字病院
西本 敬博

この3月まで京都の大学に在学し、主に政策学を学んでおりました。趣味はNetflixで映画やドラマを観ることで、時間があるという一気負いでしまいます。最近では、もっと熱中できる新しい趣味を探してみようかなとも考えています。このたび、日本赤十字社の一員として働くことに対して、身の引き締まる思いとともに、大きな期待と責任を感じています。皆さまのお力になれるよう精一杯努力してまいります。



兵庫県赤十字血液センター
沖野 向日葵

兵庫県神戸市出身です。大学は鳥取で学生生活を送ってきました。高校時代はコロナ禍での献血呼びかけ・接遇のボランティアをさせていただきました。誰かが誰かの支えになって生かされているのだということを実感し、人の命を救う人になりたいと強く思うようになりました。今までの夢であった血液事業に携わることができ、とても嬉しく思っております。



兵庫県赤十字血液センター
平尾 郁

大阪府出身です。趣味はクラシックバレエと映画鑑賞です。大学では神学や様々な人権問題について学び、部活動では献血推進活動に取り組んできました。血液センター職員の方々と共に活動する中で、赤十字で働くことを目指すようになりました。これから日本赤十字社職員として精一杯頑張りたいです。



兵庫県支部
芳本 協佳

大学では、国際援助や開発途上国支援について学び、困難な状況にある人々を支援することの重要性を実感しました。人道の理念を胸に、日々成長し、誠実に活動を通じ、社会貢献できるよう努めてまいります。趣味は旅行と、新作のグミを試すことです。日本赤十字社の一員として、気を引き締めて頑張っていきます。



姫路赤十字病院
山本 理々華

出身は徳島県で、京都で学生生活を送りました。大学では法学を学んでいました。趣味は映画鑑賞やサウナ巡りです。映画は特にアクションやSFが好きです。これから一つ一つ仕事を覚えて、赤十字の業務に貢献していきたいと考えております。拙い部分もあると思いますが努力して参ります。



多可赤十字病院
濱川 夢花

兵庫県出身で、短大から大学に編入し、心理学を専攻しました。学生時代には聴覚障害学生への授業に同行して筆談で授業内容を伝えるノートテイク支援を行っていました。この経験から福祉に関心をもち、赤十字の活動や使命に共感して入社しました。趣味は旅行で今後も国内外問わず様々な場所を旅したいと思います。これまでの経験を活かし、1日も早く仕事を覚え、赤十字に貢献できるよう日々精進してまいります。



兵庫県赤十字血液センター
橋本 妃由

大学では英語を学び、趣味はダンスやカフェ巡りです。幼少期には命を救っていただいた経験があり、今度は自身が命を救う立場として日本赤十字社で携わることが大変光栄に思っております。献血にご協力いただく皆さまと、輸血を待つ患者さんのお力になれるよう努めてまいります。



兵庫県赤十字血液センター
大久保 昌樹

大学でボランティアサークルを通じて、苦しんでいる人の役に立ち、支えとなる仕事で安心して暮らせる社会をつくりたいと思い、赤十字を志望しました。趣味は、マラソンで毎年タイムを縮められるように日々走っております。これから日本赤十字社の理念を心に刻み、血液事業に励んでいきたいと思っております。

一同頑張っておりますのでよろしくお願いいたします

赤十字運動月間(5月)のお知らせ

赤十字運動月間に合わせて
レッドライトアップを行います!

●人と防災未来センター

(神戸市中央区)
期間:5月5日(月)~5月11日(日)

●明石海峡大橋

期間:5月8日(木)日没から24時まで



第52回神戸まつり
おまつりパレードに参加します!

5月18日(日)、赤十字運動月間のPR活動の一環として、神戸まつり「おまつりパレード」に参加します。(出発時刻は、15:00の予定です)



講習会のご案内 対面での講習会のご案内

救急法基礎講習(1日の講習)	6月14日(土)13:00~17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 7月27日(日)13:00~17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
救急法救急員養成講習(2日間の講習)	8月16日(土)・17日(日)9:30~17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センター(兵庫県三木市)
救急法基礎・救急員養成講習(3日間の講習)	6月21日(土)・22日(日)・28日(土)9:30~17:30(初日は13:00~17:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センター(兵庫県三木市)
水上安全法救助員I養成講習(4日間の講習)	7月5日(土)基礎9:00~14:30 養成15:00~17:00 7月6日(日)・12日(土)・13日(日)9:00~17:00(最終日は9:00~14:00) 会場:日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センター(兵庫県三木市)(兵庫県広域防災センター内)
幼児安全法支援員養成講習(2日間の講習)	8月23日(土)・24日(日)9:30~17:00 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
健康生活支援講習支援員養成講習(2日間の講習)	7月5日(土)・6日(日)9:30~16:00 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

オンラインで学べる赤十字講習会のご案内

講習内容	開催日	時間
【幼児安全法】こどもにAEDって使えるの?(乳幼児の一次救命処置)	5月22日(木)	10:30~11:30
【防災セミナー】災害への備え(大雨・土砂災害編)☆	5月22日(木)	14:00~15:00
【健康生活支援講習】ちょっと知ってみたい。認知症 ☆	7月10日(木)	10:30~11:30
【救急法】あなたは大切な人を救えますか?(一次救命処置)	7月10日(木)	14:00~15:00
【救急法】知っておきたい!急病・手当の基本☆	7月30日(水)	10:30~11:30
【幼児安全法】こどもにAEDって使えるの?(乳幼児の一次救命処置)	7月30日(水)	14:00~15:00

☆印の講習は講義のみです。それ以外は実技を含みます。企業や各種団体でもオンライン講習にお申込みいただけます。上記日程以外でも開催することができますので、当支部救護課講習係にご連絡いただき、社内研修等でご活用ください。講習についての最新情報は、ホームページにて随時発信しています。ホームページにてご確認ください。お問い合わせください。

講習に関するお問い合わせ

Tel.078-241-1499

ホームページ(講習のページ)

<https://www.hyogo.jrc.or.jp/lecture/>

遺言・相続財産・お香典等のご協力について

「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。

お問い合わせは ☎0120-078-456(振興課)まで

※隔月(奇数月)に発行しています。



〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号 TEL.078-241-9889 FAX.078-241-6990

赤十字 兵庫 検索 <https://www.hyogo.jrc.or.jp/>

ひょうごの赤十字 5月号 [2025年5月1日発行]

ひょうごの赤十字+

2025
5

■ ホームページ
<https://www.hyogo.jrc.or.jp/>
■ インスタグラム
https://www.instagram.com/nisseki_hyogo/
■ Facebook
<https://www.facebook.com/nisseki.hyogo/>



いのちと健康を守る活動へのご協力に感謝いたします。

大阪・関西万博 開幕! 国際赤十字・赤新月運動館を出展しています



- 姫路赤十字看護専門学校 卒業生の声
- 5月は赤十字運動月間 ~赤十字活動へのご支援をお願いします~
- 兵庫県日赤有功会親睦交流会にて特殊詐欺防止講演会を実施
- 令和6年度兵庫県支部災害対策本部研修
- 令和7年度新任職員を迎えて



姫路赤十字看護専門学校 卒業生の声

姫路赤十字看護専門学校では、令和6年度卒業生44名全員が看護師国家試験に合格し、看護師の道への一歩を踏み出しました。看護師としての活躍を期待しています！

卒業式を終えて

姫路赤十字看護専門学校卒業生 村上 紗都

3月5日に姫路赤十字看護専門学校を卒業しました。この3年間、授業や実習、奉仕団活動などを通して多くの経験を積み、時には辛いこともありましたが、振り返るとあつという間で、とても充実した日々でした。楽しい時も辛い時も共に支え合い、互いに高め合ってきたクラスの仲間と無事に卒業を迎えることができ、嬉しく感じています。

また、赤十字の基本理念である「人道」についても様々な経験を通して考えを深めながら、看護にも活かして行動できるようになりました。自分のことだけでなく、周りにも目を向け、相手を思いやる姿勢が大切だと学び、成長することができたと考えています。私がこうして成長できたのも、学校での経験、支えてくださった家族や先生方、実習先の方々、そしてクラスメイトのおかげだと心から感謝しています。

これからは看護師として新たな一歩を踏み出します。3年間の学びを活かし、日々成長し続けていきたいです。責任と自覚を持ち、患者さんや家族の思いを大切に、その人らしい生活を支える看護が提供できるよう、努力を重ねていきます。支えてくださったすべての方々への感謝を忘れず、看護の道を進んでいきたいと思えます。



看護師国家試験に合格して

姫路赤十字看護専門学校卒業生 邑橋 春香

第114回看護師国家試験に合格し、今は喜びとともに新たな決意を感じています。国家試験当日はとても緊張しましたが、3年間ともに頑張ってきたクラスの仲間がそばにいました。その存在のおかげで、本番も落ち着いて問題を解くことができました。思うように点数が取れず不安になった時も、友だちと励まし合いながら勉強し、先生方など多くの方々に支えていただいたことで、乗り越えることができました。努力を積み重ねた日々は決して無駄ではなかったと、今強く感じています。

そして、何よりも嬉しかったのは、クラス全員で合格できたことです。合格発表で自分の番号を見つけた瞬間の安心感、そして「みんな受かった!」と喜び合った達成感は、一生忘れません。みんなの笑顔が溢れたあの瞬間、大変だった日々もすべて「頑張ってきてよかった」と心から思えました。

しかし、合格はゴールではなく、新たなスタートラインです。看護師として責任を持ち、患者さん一人ひとりと真摯に向き合い、確かな知識と技術を備えた上で、温かい看護ができるよう努力を続けていきます。



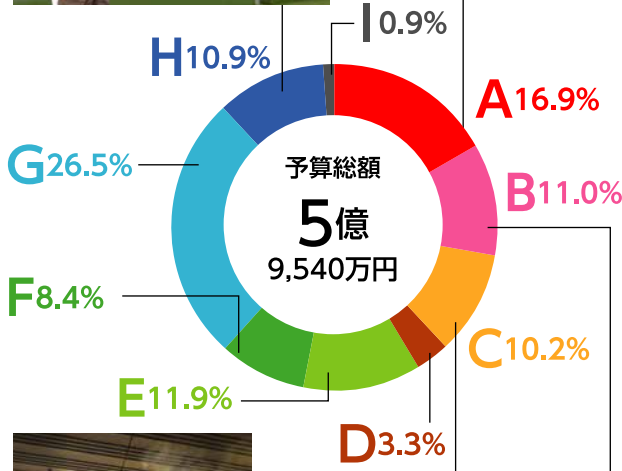
5月は赤十字運動月間です ～赤十字活動へのご支援をお願いします～

日本赤十字社兵庫支部では、苦しんでいる人を救いたいという「人道」を理念とし、災害時の医療救護や被災者支援をはじめ、日々の備えとして、救援物資の配備・備蓄や地域への救急箱・AEDの設置、講習会の開催など、地域の安全安心や社会のニーズに沿った活動に努めております。

気候変動による災害の激甚化や多様化する社会のニーズに柔軟に対応できるよう、体制の強化に努め、「いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という赤十字の変わらぬ使命を遂行するために、日々活動してまいります。

こうした赤十字事業の意義や趣旨をさらに広く皆さまに知っていただき、赤十字活動へのご理解・ご支援を賜りたく、毎年5月を「赤十字運動月間」と定め、本月間を中心に年間を通して、広く県民の皆さまに赤十字活動へのご理解と活動資金へのご支援をお願いしています。

これからも人々が健康で安全安心に暮らしていただくための赤十字の諸活動をさらに展開していくため、赤十字の活動の意義や公益性等についてご理解いただき、皆さまの温かいご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



令和7年度 活動資金の使い道

	内訳	予算額
A	国内外の被災者救援、災害に備えた救護体制の充実強化のために	1億75万円
B	安全安心な暮らしのために	6,552万円
C	赤十字奉仕団活動の活性化や青少年赤十字活動の充実のために	6,079万円
D	赤十字活動の普及啓発や活動報告のために	1,969万円
E	赤十字活動への理解と資金協力をお願いするために	7,098万円
F	施設管理のために	4,990万円
G	組織運営のために	1億5,767万円
H	国際救援活動などのために	6,510万円
I	予備費として	500万円

2027年(令和9年)に日本赤十字社150周年を迎えるにあたっての動画を配信しています。
「赤十字は、動いている!」Road to 150篇 <https://www.youtube.com/watch?v=f2hvl1aMTNQ>

兵庫県日赤有功会親睦交流会にて特殊詐欺防止講演会を実施

兵庫県日赤有功会親睦交流会を3月4日に湊川神社 楠公会館にて開催しました。当交流会は、会員相互の交流を図る機会として、年に一度開催しており、今年度は23名の有功会員とそのご家族・ご友人の方にご参加いただきました。

当日は、兵庫県警察本部から講師を招き、全国的にも被害が増加している「特殊詐欺」をテーマに、巧妙化する手口から被害を未然に防ぐための知識や情報について、笑いを交えながら教えていただき、熱心に耳を傾ける姿が印象的でした。

また、講演会後は創作会席料理を頂きながら、懇親を深められました。

参加者からは「一緒に楽しい時間を過ごせることが嬉しく、毎年心待ちにしています。」と喜びの声も多く聞かれ、盛会のうちに終わることができました。



令和6年度兵庫県支部災害対策本部研修

兵庫県支部では、災害救護活動を的確かつ迅速に実施するため、災害発生時に、支部の組織を平時の体制から災害対応モードへと切り替え、災害対策本部を立ち上げることになっています。

その災害対策本部要員となる支部職員は、本部の機能や業務について十分に理解することが求められるため、事前にWEB学習用の動画を視聴した後、救護担当職員が企画した研修を3月21日に受講しました。

研修では、災害対策本部にて起こりうる事案について、2つのグループで分かれて話し合い、その後、救護係長からの講義を受けました。

災害時に、被災された方へ必要な支援を届けることができるよう、職員研修を継続して行うこととなり、次回は夏頃に実習形式の研修を実施する予定としています。



いのちと健康を守る赤十字活動は
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。
活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます
口座記号番号:01110-0-1136
口座加入者名:日本赤十字社兵庫支部
※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。